

2022年度

美術科教育学会

リサーチフォーラム

in 東京・弘前

【第1回】  
2022年11月20日(日)  
13:00~16:30

【第2回】  
2022年12月4日(日)  
13:00~16:00

【第3回】  
2023年1月22日(日)  
13:00~17:00

共に考える2030年代の  
美術科教育における  
「造形遊び」の意義

これからの美術科教育を展望する  
ために、三つの問いを用意した。

一、「造形遊び」の歴史的・今日的意義  
とはどのようなものか。

二、今後、「造形遊び」が現場で普及し  
てゆくためには、どのような指針  
や方策が必要か。

三、教科の学びとして、「造形遊び」が  
備えているべき特質や条件は何か。

## 全3回、参加費無料、遠隔+対面

領域横断的な学びやアートへの注目が集まる今、図画工作科の「造形遊び」の意義を問いなおし、その普及に向けた次の一手を共に考える企画です。総勢15名の美術教育学者、芸術家、ジャーナリスト、教師による三日間の学術集会を開催します。

主に図工・美術科教育の専門家向けの内容となりますが、経験や年代を問わず、教育と美術にご関心のあるすべての方の参加を歓迎いたします。

【第1回】と【第2回】では、zoomを用いたライブ配信を行います。【第3回】はハイブリッド方式(弘前会場の定員先着20名・zoomでライブ中継)です。

Peatixのイベントページ ▶ <https://peatix.com/group/11709632>

問い合わせ先 弘前大学教育学部 佐藤 絵里子 eriko0220@hirosaki-u.ac.jp

お申し込みは  
こちらから

